

1. 摘採時調査結果

	本年		前年		平年（5 カ年平均）	
		指数		指数		指数
摘採日	6 月 5 日	—	6 月 13 日	—	6 月 7 日	—
生葉収量 (kg/10a)	153±17.5	61	333±48.8	133	249±63.5	100
百芽重 (g)	29.0±5.8	90	36.2±6.5	113	32.1±6.9	100
新芽数 (本/㎡)	658±235	56	1,492±335	126	1,182±223	100
出開度 (%)	38.0	—	64.3	—	48.9	—

2. 概況

(1) 気象

気 温：5 月第 1～3 半旬は、平年並みであった。5 月第 4～6 半旬及び 6 月第 1 半旬は平年より高く推移した。

降水量：5 月は平年の 204%であった。5 月第 1 半旬は平年よりも多く、5 月第 2～6 半旬は少なかった。6 月第 1 半旬は平年の 1149%であった。本年の四国地方の梅雨入りは 6 月 2 日であり、平年と比べて 3 日早く、昨年と比べて 16 日遅かった。

(2) 茶芽の生育

摘採日は 6 月 5 日で、前年と比べて 8 日早く、平年と比べて 2 日早かった。収量は 153kg/10a で、平年（5 カ年平均）と比べて 61%であった。また、百芽重は 90 %で、新芽数は 56%であった。出開度は 38.0%であった。

(3) 病虫害の発生

二番茶摘採時期において一部でもち病による被害があった。

3. 気象グラフ

気 象 経 過 図 (2026年)

観測地点：高知県農業技術センター茶業試験場内(高知県吾川郡仁淀川町森2792)

